城北まちづくり通信

2023/7/27
４９号
城北まちづくり協議会
事務局：城北地区公民館

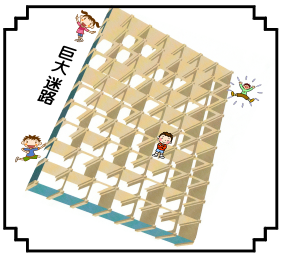
城北納涼まつり 実行委員会からのお知らせ！！

『第35回城北納涼まつり』を、城北小学校を会場に、8月5日【土】に開催します。4年ぶりの開催ですので、当初、企画･運営をどのように進めてきたのか知る人がなく、開催を危ぶむ声が挙がりましたが、なんとか開催に漕ぎ着けました。

納涼まつりは、地域の活性化と交流を促進しますし、まちづくりの担い手育成にも大きく貢献してきた重要なイベントです。

ところで、この状況下で、大きな力となったのは、「自分たちの地域は、自分たちで創る」という、PTAなどの保護者世代の参画でした。

彼らは、子どもたちや地域の人々に楽しんでもらうために、“迷路”や“ちゃんこ鍋”･“フランクフルト”･“スーパーボールすくい”などの多くの企画を発案して、何度となくスタッフ会議で話し合い奮闘してきました。その奮闘ぶりの一部を紹介します。



迷路は、安全面等を考慮して、第二校舎2階の多目的ホールに設置されます。段ボールを使った複雑な迷路の中には、仕掛けやヒントが隠されており、出口を探すのはなかなか難しそうです。

しかし、それがまた楽しさのひとつです。迷路に挑戦し脱出した人には、景品がもらえます。

ちゃんこ鍋は、模擬店のひとつとして出します。今話題の伯桜鵬関が稽古の後に口にしていた城北相撲部の、夏でも食べたくなるような、栄養満点で美味しい本格的な“ちゃんこ鍋”です。(私も試食しました!)事前に複数のスタッフが城北高校相撲部道場におじゃまし、監督からじきじきに調理の指導を受けました。

当日は、インターハイで北海道へ遠征中とのことで、城北相撲部OBの方の指導の下で、200食限定で販売します。

納涼まつり当日は、模擬店スタッフたちが作る美味しい料理やドリンクをぜひご賞味ください。格好いい奮闘ぶりを応援してください。

納涼まつりに参加して、ご近所さんと顔なじみになっておくことは、万一の災害などの際に助け合えるのはもちろん、子どもたちの社会性を養ううえでも重要です。地域の集まりを通じて、人との関わり方や、コミュニケーション力を養うことは、子どもたちにとっても、とても良い機会となります。

体調の悪い方、発熱のある方は、参加をお控えください！！
アクティビティ等に挑戦した後は、手洗いを心がけましょう！！